MyNameIs

自己理解

「わたしの名前は――」から始まる、ことばの冒険。



イメージ

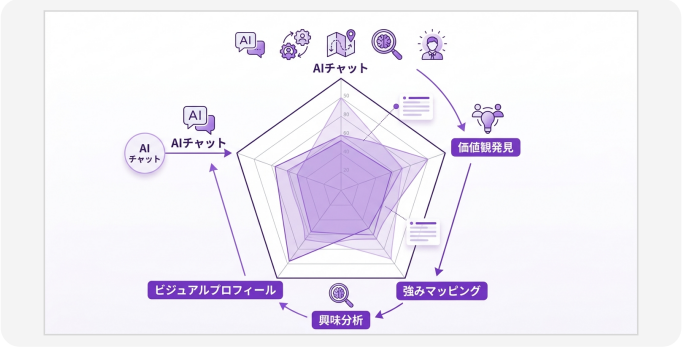
このアプリについて

MyNameIsは、AIとの対話を通じて、自分の気持ちや考えを「ことば」にする力を育むアプリです。1日1問・1〜5分の「きょうのしつもん」に答えていくうちに、AIが自分の価値観や考え方のクセを学び、「自分をいちばんよくわかってくれる相談相手」＝分身ボットに育っていきます。「なんかイヤだった」というぼんやりした気持ちに複数の表現パターンを提案する言語化サポート、英語・ドイツ語・スペイン語・中国語で自分を表現できる多言語モードも搭載。一度きりの心理テストのように結果にラベルを貼るのではなく、毎日少しずつ自分と向き合い、変化を成長として受けとめていく設計です。

こんな方へ

小学生〜中高生、進路に悩む学生、自己理解を深めたい方、進路指導・キャリア教育に携わる教員

ポイント



スクリーンショット

1. 1日1問・1〜5分の「きょうのしつもん」（テキスト・音声どちらでも）
2. 対話を重ねるほど自分を理解してくれる「分身ボット」
3. ぼんやりした気持ちに複数の表現を提案する「言語化サポート」

くわしい紹介・導入のご相談はこちら

https://app.soship.co.jp/app.php?id=mynameis

公式サイト：fesvol.xyz　／　導入のご相談：soship.co.jp/contact

できること

1. 1日1問・1〜5分の「きょうのしつもん」（テキスト・音声どちらでも）
2. 対話を重ねるほど自分を理解してくれる「分身ボット」
3. ぼんやりした気持ちに複数の表現を提案する「言語化サポート」
4. 英語・ドイツ語・スペイン語・中国語の多言語モード
5. 5つの認知領域を測る認知プロフィール（言語理解・視空間認知・流動性推理・ワーキングメモリ・処理速度）
6. AIが変化と成長を言葉でまとめる「ふりかえり」
7. 本人同意ベースのプライバシー設計と利用回数制限

なぜ、つくったのか

「今日どうだった？」と聞いても「ふつう」「べつに」、本当は言いたいことがあるのに、どう伝えればいいかわからない。そんな子どもたちに、自分の言葉を見つける習慣を届けたくて生まれました。AIは診断や評価を行わず、答えを押しつけず、「あなたはどうしたい？」を一緒に探す存在。1日のチャット回数に制限を設け、記録の閲覧には本人の同意が必要など、安心して使える設計を徹底しています。

これから

全30回の授業プログラムとしてStar Globe・narZEで展開中。生徒用テキストの整備が進んでおり、教室外への提供も視野に入れている。

導入の進め方

STEP 1
お話をうかがう
いまの運営と困りごとを一緒に整理します

›

STEP 2
使い方を決める
現場の運用に合う使い方を設計します

›

STEP 3
試してみる
実際の現場で動かして確かめます

›

STEP 4
定着まで伴走
使い始めてからの調整もサポートします

提供元　株式会社SOSHIP
放課後等デイサービス・学習塾・通信制高校サポート校を自ら運営しながら、現場で必要になった仕組みをアプリケーションとして開発・提供しています。
〒225-0024 神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町1158-3 杉田ビル　／　soship.co.jp　／　導入のご相談：soship.co.jp/contact

アプリ・公式サイト